7月3日 日曜日 (2日発行)
昭和30年西暦1955年

内外タイムス
THE NAIGAI TIMES

第3145号
(昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認新聞第232号)
(中華郵政台字第637號執照登記為第2類新聞紙類・内政内警台誌字第0136号)

発行所 内外タイムス社
東京都中央区銀座3の5
電話 代表 京橋(56)8646
(直通)販売(〃)0437 広告(〃)3995
編集局 港区芝田村町5の6
電話 代表 芝(43)1163
振替 貯金口座 東京170071

天気予報
今晩 南の風晴時々曇、むし暑い。
明日 南の風晴、日中やや強く時々曇ったりむし暑い。

あすの暦 7月3日 日 5月14日
月齢 13.0
日出 4.29
日入 7.01
月出 前 5.31
月入 後 2.31
満潮 前 2.55 後 5.35
干潮 前 10.20 後 10.35
(大)

三十年産米価
米審 政府に答申
五日、閣議で決定
大蔵当局は強い難色

米価審議会は二日午後零時半から農林省で開かれ、二十九日以来審議していた三十年産米価に関する答申を決定した。答申は一日夜から二日早朝にかけて小委員会が徹夜で作成した答申案を懇談会を開いてまず検討の上、引続いて行われた本審議会で決定したもので、ただちに河野農相に提出するとともに答申を尊重して米価を決定するよう申入れた。これにたいし河野農相は十分尊重する旨あいさつ、委員の労を謝し散会した。

この答申により河野農相は新たに予約奨励措置をとらなければならないことになったが、すでに一日夜、石当り二百円程度までなら善処すると非公式にもらしており、一両日中に一万田蔵相と折衝を行い、五日の閣議で米価を正式決定する予定である。しかし、大蔵省は政府案以上に生産者価格を引上げることには応じられないとの態度をとっているので、石当り二百円を追加することはむずかしいとの観測が強い。

大蔵省事務当局は二日朝決定した米価審議会小委員会の答申案に対し、政府原案以上の生産者米価引上げには財源的に応じられぬと非公式につぎのような見解を明らかにした。

一万六十円案は財源的に見てもギリギリの線で、これ以上生産者米価を引上げることは健全財政の方針にそむくため望ましくない。予約により集荷の促進を図るには概算払い（石二千円）という優遇措置がとられているばかりではなく、予約者には所得税の軽減をはかる方針であるからその目的は十分達成できる。

審議会の答申案

一、政府提案の買入価格は不適当と認める。
二、本審議会米価算定方式小委員会第一次報告の趣旨にもとづいて、バルクライン農家八割（石当り一万四百五十八円）の生産費を最低として買入価格（包装代、時期別格差を含まず）をすみやかに決定すべきである。
三、消費者価格は現行価格を据置くことを適当と認める。

付帯決議＝一、パリティ方式は事情の変化に即応するよう改善すること。
二、政府は集荷確保をはかるため石当り二百五十円以上の奨励措置をはかること。

永野氏首相訪問 国家公安委員に就任した永野重雄氏（富士製鉄社長）は、二日午前九時小石川音羽の私邸に鳩山首相をたずね、新任のあいさつをした。

日本は一億ドル
米の新軍事援助額 大半は完成兵器

【ワシントン一日発＝共同】米権威筋は一日「一九五六会計年度（本年七月—明年六月）の米政府対外援助計画に計上された対日軍事援助費支出権限要請額は昨年同様約一億ドルである」と言明した。

このうち数百万ドルが自衛隊の訓練費で、残りは完成兵器の形で与えられる。対日割当額は米議会が審議中の対外軍事援助費十四億ドルの中に含まれている。

現在米議会が審議中の対外援助法案は次の二種類の軍事計画を含んでいる。

一、自衛隊増進にともなう完成兵器および訓練のための前記新規援助計画で、総額一億ドルをやや上回り、一部は日本での域外調達にもあてられるはずである。
一、MSA協定締結前の五三年六月までに日本向けとしてイヤマークされ、いまだに受渡しが済んでいないものの引渡し期限を来年六月末まで延長するもので、新規支出を伴わず、数量も僅かである。

日本向け計画一億ドルの全額は必ずしも日本に割当てられない。米議会は対外軍事援助費承認にあたり各国別のワクは一応政府の要請どおり認め、総額で二割内外削減するのを通例とする。このため米政府は実際割当額で各国向けの計画を軒並み天引し、大口国（日本もその一つ）が比較的大きな削減を受けるのが普通である。

なお米議会は昨年対日軍事援助計画に五四会計年度分として一億八十万ドル、五三会計年度の繰越分として七千九百万ドル、合計一億七千九百八十万ドルの支出権限を政府要請どおり承認した。



不思議な魅力

パイパー・ローリーといえば子供の愛くるしさと大人の色気をミックスしたような魅力で日本でもファンの多いハリウッドの新進スターですが、この写真などまさに魅力そのものズバリです。どこかあどけない可愛い顔と、網目ストッキングに包まれたカモシカのような曲線美との対照の美というやつですな。誰です、へそから下に人格はないという人は。そんなことをいうと映画人からボイコットされますよ。【写真はキーストン特約】

ジェット機国産化
日米取決め近く発表へ

政府は三十年度予算が成立したので、すでに米政府との間に話合いがついているジェット機の国内生産について近く発表する。これによりいよいよジェット機の国産化が開始される。

楽観できぬ保守結集
反撃ねらう旧改進系

"保守合同を目途とする自由党との政策協定"にふみきった民主党では、清瀬政調会長を中心に政策協定の進め方を研究しているが、同党内の反合同派は「鳩山談話」で一応鳴りをひそめたとはいえ、反撃の機を狙っているので、民自の政策折衝の成行きによってはこの時限爆弾がいつ爆発するか判らない形勢で、保守結集の前途はまだまだ楽観を許さない情勢にある。

三木運輸相を盟主とする旧改進党革新派及び松村文相を中心とする旧改進党主流派はこのところ全く水ももらさぬ結束を固め、旧鳩山派とも連絡をとり合同反対の火の手をあげる作戦を練っているが、さし当りその時期は民自政策折衝が外交問題等で暗礁に乗上げた時とみられている。旧改進系が合同に反対する理由は緒方首班の内閣では重光外相はじめ旧改進系の発言力が極度にうすれ、主導権が自由党に奪われるおそれがあるからだが、この点旧改進系でも芦田均氏あたりは微妙な立場にあるようだ。すなわち鳩山首相が引退し、緒方首班が実現すれば重光副総理に代って芦田氏の副総理就任説が伝えられている。

芦田氏は旧改進系の中でも最も熱心な保守合同論者で、緒方氏とはもともと浅からぬ縁にある。この点重光外相とは逆の立場にあるが芦田氏が保守合同に一役買い、旧改進党系の反対派切崩しに動いているといわれ、小島徹三氏ら芦田派の有力分子がこの線で積極的に動き始めたことは注目される。

これに対し合同反対派の並木芳雄氏は「第一ラウンドではしてやられたが、第二ラウンドでは必ず合同ぶちこわしに成功してみせる」と時限爆弾のスゴミをきかせ、赤坂の三木（武夫）事務所を根城に反撃のチャンスを狙っている。

粋く酔筆



大砲と軍艦

国会には「売春等処罰法案」が提出され、法務委で審議中だし、映画では、永井荷風の「渡り鳥いつ帰る」が上映されて、とにもかくにも売春問題はいま、世間の視聴を集めている。

ところがそんなことはどこ吹く風と、赤線区域には、軒並に今でも盛んに「女給さん募集、優遇します」のビラが貼りめぐらされているし「渡り鳥いつ帰る」の映画の中でも、いわゆるおとうさんといわれる、組合幹部会合の場面で「一年足らずで五十万円も残した女がいるとサ。昔のように、前借に縛られるという訳のものでもなし、至って自由だし、綺麗ななりをしながら腕一つで、残そうと思えば、残る有難い商売だ」というような科白（せりふ）もあるし、浦辺粂子の扮する、娼婦の母には「女の身で、あそこのように沢山お金のとれるところはないんだよ」といわせたり。これが化粧品か何かの名前なら、立派な宣伝にもなるし、スポンサーとしての多額の金も支払わねばなるまい。あの場面だけを考えると、鳩の街はいい玉寄せの宣伝をして貰ったことになる。もっともそういえば、今の赤線区域の女の子は、立派な一部屋を与えられて、そこには大抵は豪華な調度品がずらりと並び、ラジオはもとよりレコード・プレヤーから、扇風機まで備えている。

しかし、金魚鉢が一つ。そしてその中には一ぴきか二ひきの金魚が、赤く滲んでいる姿は感じようによってはたまらない哀愁の色でもある。また、近頃流行し出したオルゴール枕—これは枕のパンヤの中に、オルゴールをしのばせ、ねじは表面に出ていて、頭を枕にのせると、いとも妙なる子守唄とか荒城の月とかの静かなメロディが耳に届くのだ。もちろん外部には聞えない装置だ—。客を帰したあと、この枕の子守唄を耳にあてながら、ひとり寝をする女の心境は、いみじくも涙ぐましい場面を想像させるではないか。豪華なダブルベッドに身を横たえてはいても、所詮は古い浮き川竹の夢がどこまでもこびりついているのが、彼女等の本当の姿でもあろう。



赤線区域をうろつく男のすべてが若い者だとはいえない。ホルモン機能の旺盛な中年男もあろうし、ろうそくの正に消えなんとする最後のともしびにそそのかされる老らくの客もいるだろう。つい数日前、落語家の林家正蝶さんに逢った時、こんな小咄をそっと聞かせてくれた。

「同じ盤台に並べられた、生きのいい赤貝嬢と、腰の曲った伊勢海老氏がいた。赤貝が蓋をあけてなまめかしい蔵出しをそっと出していると、海老がついふらふらッと、おちょっかいの手を出した。赤貝があわててその口をとじながらいうことにゃ、"いい年をしておよしなさいよ"」

こんなのは、人間の社会にもざらに見られる情景で、我々がおかしがれば、伊勢海老氏の方で「笑わせやがら。本家はそっちじゃねえか」と逆ねじを食わされるかもしれない。

売春を法律で禁じたって、日本から売笑婦が忽然と消え去るものとは、恐らく立法者だって思ってはいまい。徳川十一代家斉の閣老松平定信によって、寛政七年に江戸府内の私娼窟が根こそぎ取潰されたことがあった。いわゆる寛政改革のあおりである。中洲、安宅、浅草広小路、駒形、多町、白山、千駄木、高輪というような著名な所はもちろんのこと、鼠つぶしに調べ上げて罷いた岡場所という岡場五十数個所と、夥しい散娼とが槍玉に挙げられて、全部お取つぶしの上、娼婦は公許の遊廓、吉原へお預けということにした。

今度の場合は、公許の遊廓というものがないからこの手は使えない。業者の転廃業資金だの、女給の更生資金だのを補償するということにでもなれば、それこそ再軍備をする程の金がいる。大砲をやたらには使えなくしたり、軍艦を沈めてしまうにも、再軍備をするほどの金がいるというのは妙な話だが、本当なのだから仕方がない。

杉原游華

政界春秋
組閣はもう始っている
細川隆元

五月七日のこの欄で、「政変は始っている」を書いたが、きょうの欄では「組閣はもう始っている」を書かねばならなくなった。それ程に政界の動きは激しくなって来た。あの保守合同劇というのは、国民の腹を肥し、国の繁栄を図るためによい政策を行おうとするための政策合同劇でなく、政権の座につき、その政権の座を逸早くとり巻かんがための権力争奪戦だからである。

政権の座につく本命が自由党総裁の緒方竹虎であることには少しの情勢の変化もない。そこで副総理となると、その候補が三人いる。そもそも合同劇を打出した緒方の相棒は民主党の芦田均であり、それ以来、緒方と芦田の間は密接に続いており今でも芦田は緒方に惚れ込んでいるから、まず芦田が副総理兼外相の第一候補だろう。第二が緒方の指南役であり、緒方が柱とも頼んでいる参議院の松野鶴平、第三が合同劇の立役者大野伴睦である。大野の相手役である民主党の三木武吉は合同の悲願成就と共に鳩山一郎と一緒に政界を引退し、専らお寺詣りをするといっているが、この武吉は合同完了と同時に、絶対多数党の支配する衆議院議長に納まることになりはしないか。お寺詣りはお寺詣りでも衆議院というお寺の管長に緒方が据えそうだ。岸信介はもちろん、功一級の行賞にあずかること必定である。

今度の合同劇で緒方から一番嫌われていた人間が二人いる。大麻唯男と河野一郎だ。元来緒方という人間は寝業師や強刀犯を最も好かない。ところがこの中河野は逸早く転向をして、緒方に忠誠を誓い始め、近頃は合同劇のまとめ役に回り、持って生れた絶倫の精力を傾注して、合同劇の立役者の一人になって来た。魚心あれば水心、近頃緒方も河野を買い始めている。あれ程執拗に合同に反対していた大麻が数日前からコロリと寝返えりを打ち始めた。その寝返えりを始めた前日、大麻は松野に会っている。「もうそろそろよかろうタイ」と松野。「保守結合でやってくれんナ、あとはうまくやるバイ」と大麻。この時松野がポンと大麻の肩を叩いて「いかんいかん、矢張り合同タイ」大麻はこれを「飯の冷えない中に食わんと腹バこわすバイ」といった。熊本弁の問答が終ったその翌日から大麻は得意の寝業をみせ始めた。

今度の合同劇で気の毒な人間が二人いる。外務大臣の重光葵と大蔵大臣の一万田尚登だ。鳩山のあとを貰い度いばかりに総裁の椅子をすべり落ち、今副総理で納まっている重光はすべてつんぼ桟敷に置かれ、杖とも柱とも頼んでいた大麻からもほっぽり出されてしまった。そうして永年の政敵緒方の方に政権の座は移動しているのである。すっかり株価の続落をみせた一万田は政界人としてまだまだ未熟であることが実証され、今は陰に陽に緒方に接近を図り、合同後の脱落防止に一生懸命である。自由党吉田派の池田勇人、佐藤栄作は吉田と心中する純情？ はもうない。二人とも緒方の後を考えて自重に変って来たようだ。だが吉田派から入閣すれば小坂善太郎だろう。この組閣は早くて十月、遅くて来年五月、半歳がかりの長期組閣になる次第である。

米・中共仲介の用意
ウー・ヌー ビルマ首相言明

【ワシントン一日発AP＝共同】訪米中のウー・ヌー・ビルマ首相は一日ワシントンのナショナル・プレス・クラブの昼食会に出席、ビルマが東西いずれかの軍事ブロックに参加することは独立国としてのビルマの中立を危くすると演説、ついで質問に答えてつぎのように述べた。

一、もし中共も米国もビルマに平和のため何かほしいと望むならビルマはいつでもこれに応ずる用意がある。
一、私は米国が国際共産主義の脅威を過大視しているとは考えない。しかし米国人は共産主義にたいする自分自身の恐怖心を過大視しているようだ。

なおこの昼食会の前、ウー・ヌー首相は一時間にわたってメノン・インド国連代表と会談した。会談の内容は明らかにされなかったが国際緊張緩和の諸問題が討議されたものとみられる。

八日から第二面へ
東海毒婦傳 青とかげ
野沢純 作 土端一美 画





野沢純氏
土端一美氏

第二面連載の木村荘十氏作の「浪人街道」は七日完結いたします。八日から連載する小説は野沢純氏作「東海毒婦伝」のうち「青とかげ」と題した、江戸末期から明治時代へかけてのいわゆる明治物です。作者の言葉にもありますように、明眸に生れたが故に毒婦にまでなったおりうの数奇な運命を描いたもので、作者薬籠中の題材であります。挿絵はおなじみの「挿美会」同人土端一美画伯が再登場して精彩を添えます。

作者の言葉

江戸の豪商で、長者番付にものっているほどの大問屋、尾張屋喜兵衛の愛娘として生れ、お乳母日傘で育てられたおりう。娘十八にして安政の大地震に遭い、さしもの大身代といわれた尾張屋も没落。

悲運を境に、変転と繰りひろげられてゆく浮世の輪廻（りんね）—舞台は江戸の末期から、明治のはじめにかけての女人哀楽。

夏の風物詩は、両国の川開きから、物語の幕はきっておとされます。日毎の場面が待たれるならば作者の本懐、切に御愛読のほど—。

ア大統領ら十名
巨頭会談 米代表団の顔ぶれ

【ワシントン一日発AP＝共同】ホワイト・ハウスのハガティ新聞係秘書は一日、十八日から開かれる米英仏ソ四国巨頭会談の米代表団を次のとおり発表した。

アイゼンハワー大統領、ダレス国務長官、アンダーソン大統領特別補佐官、ボーレン駐ソ大使、バウイー国務省政策企画委員長、ハガティ大統領新聞係秘書、ダグラス・マッカーサー二世国務省顧問、マーチャント国務次官補、フレジャー国務省法律顧問、トンプソン駐オーストリア大使

ハガティ新聞係秘書はさらに次のように述べた。

ア大統領およびダレス長官は、右の代表のほかに専門家その他の随員を帯同する。コナント駐西独大使も場合によっては出席することになるかも知れない。大統領はおそらく十五日にジュネーヴに向け出発することになろう。

巨頭会談に期待
ネール首相

【ベオグラード一日発ロイター＝共同】ユーゴ訪問中のネール・インド首相は一日、チトー・ユーゴ大統領の昼食会に招かれ出席した。ネール首相は席上つぎのように語った。

私は近くジュネーヴで開かれる四巨頭会談が、理性と平和への願いを指標とするよう望んでいる。インドはどの国をも敵とせず、あらゆる国と友好を求め、平和のため協力する地域の拡大を求めている。この点でユーゴも同様と信じている。

韓国、スエーデンも
対米原子力協定に調印

【ワシントン一日発AP＝共同】ワシントン駐在のダグラス・スエーデン代理大使は一日、米国務省で原子力平和利用にかんする米・スエーデン双務協定に仮調印した。またワシントン駐在の梁韓国大使も同日、米国との原子力平和利用にかんする双務協定に仮調印した。この協定にもとづき両国は実験原子炉の操作に必要な濃縮ウランを純量にして六キロ米国から貸与される。

延長案に調印
日華通商取決め

日華平和条約付属議定書第二項の通商航海取決めの一年間延長に関する議定書の調印が、二日午前十時外務省で重光外相と董駐日国府大使との間で行われた。これは同取決めが八月四日で期限満了となるので同五日から一年延長、期間満了の三ヵ月前にいずれか一方の国から廃棄を通告しないかぎり、自動的に一年ずつ延長するが、通商航海条約または協定が締結されれば廃止するという趣旨のものである。

首相、予算案賛成議員を夕食に招待 鳩山首相は四日午後五時半永田町の首相官邸に衆参両院の民主、自由、緑風および無所属の本予算議決に賛成した議員を招待、夕食会を開く。

ないがい川柳
吉田林司選



シャツだけの子に囲まれる金魚売　港　瀬谷蒼美
ボーナスに予算があって妻くどい　足立　矢吹日進
PTA亭主を尻に敷いた顔　品川　鯛牛
お出花ということを知り牡丹刷毛　杉並　白石悦子
見せられるだけ薄物を着て露出　千代田　南渡波
上野ではおかしくもない国訛り　板橋　阿伊代
【賞】芸人屋三面記事にある望み　武蔵野　米島住郎

内外抄

三十年度予算成立。筋書どおり喧嘩口論がすむと真面目な質疑応答は省略、筋書通り後はスラスラ。

◇

「合同」のため民主との政策協定を買って出た自由党は緒方新党首の心持ち。皮算用は自由。

◇

教科書の展示会だけで選択に委せる教科書屋もなく、選択する学校側もないと。底に底ある取引。

◇

松竹労組が四万円チョッとを呑んでシャンシャン。これだけのめる口は羨やましいとね。

◇

NHKが「円満に解決したい」と申入れ、角立てて解決しても得はない。バッカじゃなかった。

市況
ジリ高歩調

地合は依然堅調で大証券も引続き優良株物色買の手を休めないので休日控えの市場はジリ高歩調をたどっている。特定株は地合良化から主力株に一部売方の買戻しがでてほとんど一—四円高と躍り、先駆株の一部に見られた戻り売は早くも影をひそめる一方造船、食品、低位金ヘンの一部などに買気続いてほとんど五円内外続進したのをはじめ全般に小高い商状であった。

▽高い株＝日鋼二十円、中部電七円、東京計器、大同油六円、白木屋、タービン、東京機器五円
▽安い株＝愛知機五円

東京株式仲値
（新株落△配当落）
（二日終値）

特定銘							
東海上	256	東高圧	121	旭化成	336	カボン	49
郵船	—	昭電工	80	山陽パ	99	三井物	140
新三菱	87	日本曹	77	日本パ	94	第一物	96
日清紡	267	旭電化	—	国策パ	102	白木屋	256
味の素	276	三菱造	83	東北パ	115	高島屋	82
三越	268	三井造	119	大東紡	94	日活	71
平和不	184	三菱重	64	商船	44	松竹	198
三井金	112	石川重	93	三井船	48	東宝	1320
三菱金	84	精工	130	飯野海	45	大映	176
日鉱	84	東洋ベ	111	西武	355	日本粉	127
住友金	88	日立造	51	藤田興	278	日清粉	159
三菱鉱	38	浦賀	48	東京ガ	66	日本ビ	149
古河鉱	61	日平	23	東電	448	朝日ビ	173
同和鉱	114	古河電	68	日銀	1830	キリン	195
住友炭	51	日立製	68	東銀	71	宝酒造	91
三井山	52	東芝	65	三井銀	70	台糖	225
北海炭	48	三菱電	80	富士銀	89	明糖	119
東邦亜	65	小松	51	日証金	86	甜菜糖	130
帝石	68	日本光	137	安田火	108	野田醤	188
日石	96	キヤノ	144	大正海	88	森永	283
昭和石	98	東京光	36	住友海	79	明菓	182
東燃	113	東洋紡	136	千代田	73	日水産	80
三菱石	116	鐘紡	112	鋼管	69	昭和産	90
大協石	112	富士紡	107	日製鋼	69	東洋罐	70
日東化	71	大日紡	81	八幡鉄	50	合同酒	109
日産化	75	日東紡	60	富士鉄	48	三楽	89
三菱化	103	片倉	34	神戸鋼	54	大阪糖	140
三井化	112	東邦レ	97	日特鋼	117	王子紙	213
協和醗	114	帝麻	54	日軽金	178	十条紙	224
東合成	115	中繊	52	日金工	60	本州紙	86
三共	145	帝人	129	日セメ	129	三菱紙	87
信越化	79	東洋レ	175	磐城セ	238	北越紙	57
		三菱レ	117	小野田	79	三井不	792
		倉レ	92	横浜ゴ	162	三菱地	491
				旭硝子	140	三井倉	75
				富士写	124	渋沢倉	—
				小西六	116	東洋[illegible]	—

青春無宿 (54)
大林清 作
下高原健二 画

晝の狼（八）

この日、次郎には珍しく本業があった。例のサンドイッチマンの東藤が仲立ちになって話をすすめてくれた、宝石店の宣伝企画である。

夕方までに、その仕事を一段落つけると、次郎は足を西銀座へむけた。

陽が落ちてからも、長い間暮明のただよう季節だった。昼から夜へのその境目を楽しむ勤め帰りの男女で、銀座は裏も表も賑わっていた。

キャバレーやバーにとって、この時間は空白である。試みに大キャバレーをのぞいてみよう。そこでは黒の蝶ネクタイを締めたマネジャーが、数十人ないし数百人の女給群をあつめて、サービスのあの手この手の伝授中である。

「お客様というものは、自分に気があると思うからこそ、あなた方のところへ通って来るのだから、いつもその点を忘れないように。つまり色気が あなた方の資本です。新しい人によくあることだが、握られた手を引っこめるなどは大禁物、たとえ好きになれないお客様でも、ソッと握りかえしておやんなさい。お札を握っていると思えば、腹も立たないでしょ」

といった調子で、女たちが女給という特殊な職業であるが故に、学校でも家庭でも教わらなかったような薫陶をうける。

そうかと思うと、小さなバーあたりでは、カウンターへ立て鏡をならべた女たちが、鼻の頭へパフを叩きながら、客の品定めに余念がない。落ちて行くところは御多聞に洩れないワイ談だが、それも男同士の場合のような茶目気のある風流譚ではなくて、実生活に根ざす現実主義だからすさまじい。

次郎がはいって行ったバー・スカーレットでも、真弓を中心に三、四人の女給たちが、カウンターにかたまっていた。

「あらいらっしゃい、昼間はどうも済みません」

真弓が椅子を下りて来た。

「あれから、何ともなかったんですの？」

次郎はそれには答えず、

「ママは？」

とききながら、ようやく夕闇をひそめはじめている店内を見まわした。

と、その眼に映ったのは、鉢植えの棕櫚の陰の長椅子にかけている男の姿だった。

その男もはじめて次郎に気づいたらしく、立ちあがった。榎だった。

「ママはまだ熱海から帰んないのよ」

真弓が云うのを聞き流して、次郎は榎へ近づいた。



「この間はありがとうございました」

榎が頭を下げ、額へ乱れかかった長髪を、指の股で梳きあげた。

「いや、光代さんを待っているんですか」

「ええ、家を午前中に出たそうなんで、もう来なけりゃならないんですが…」

何か屈託のありそうな榎の顔色だ。

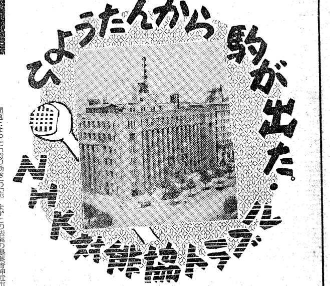
「今日、昼頃東銀座で会いましたよ」

次郎はだ まっていられなかった。日頃呑気な性格の癖に、このことにだけは、自分でもおかしいほど神経質なのだ。榎の知らぬ間に光代と会ったことを負担にさえ感じていた。

「東銀座へ何の用事だったんでしょう」

榎は果してせきこみ気味にきいた。

次郎は口ごもった。光代が話さなかったことを、自分から伝えていいかどうか迷ったのだ。



話題を解く

NHKの売春放送問題も随分コジれて来たものである。事態は映画団体側の硬化により裁判沙汰にまで発展し、全映画人のNHK出演拒否から進んでは全芸能人の同調要請などと、まるでヒョウタンから駒が出たように、見守る大衆はアレヨ、アレヨと驚き呆れるばかり。きょうはその「名誉棄損による謝罪要求」の訴状を地裁に提訴する日に当っていたが、NHK側から急に会談を申入れ、漸く解決への曙光が見えてきた。とはいえNHKが俳協の謝罪要求を大幅に受入れない限りケリはつきそうもない、一体どこまでこじれるか、売春女優騒動記のひと幕、以下そのあらすじ

問題化した放送内容

問題となった「時の動き」の「売春等処罰法案のかげに」は、どのような言葉が述べられたか。

まずこの法案の提案者神近市子議員の話にはじまり全国性病予防自治会事務局長の赤線業者の話、吉原女給の赤線区域の女の話、芸者の話、二号を友人に持つ女の話、警視庁取締係官の結婚相談所の話、撮影所女優の話、花村法相の話、離婚関係の調停委員の話等々が放送されたわけだ。その中から問題となった「撮影所の大部屋女優は」の項を抄出してみると、次の通りである。

(アナウンサー)それから映画女優についてもいろいろ噂を耳にしますがある撮影所の大部屋にいる女優さん

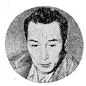
「貧乏な人は好きだけれどもやって行けないというあれが沢山あると思うんですよ。ですから何か後援者とかパトロンというんですか、そういう人が出て来た場合にね、やはり援助を受けるようになる方が多いと思うんですけれども、いろいろ上役の人から誘われたりなんかする場合がありますけれどもね。そうですね。役をとることが一番女優として大切なことじゃないかと思うんですよ。それには自分の方から何かいろいろしなくちゃならないことが沢山あるんじゃないかと思うんですよ。名前を申し上げられないのですけれどもね、大スターになっている人がいるんですよ。一つは世渡りというか、やっぱりそういう方面に頭がいゝ人でないと、身を売ったからといって、決して偉くなれないと思うんです。また身を売ってスターになれるんでしたら私もと思うんですけれども、同じような役があった場合、そういう人の関係の方の人につく率が多いっていうことは確信できるような気がするんですけれども…」

(アナウンサー)こうして見ますと、世の中には身体を張った商売もずい分あることになります。そんなこととは露知らず、ただうっとりとしてスクリーンにみとれているお嬢さん方には一体なんと申し上げたらよいのでしょうか。

止め男・早く出よ!
NHK、役者を替えて出なおす

事態遂に土壇場へ
チマタの責任論、NHKに不利?
双方引けぬ振上げたコブシ


春日NHK編成局長


高田俳協支部長

NHK謝罪要求実行委員会というのができた。委員長には俳優協会東京支部長高田稔が就任、以下佐野周二、池部良、田中絹代、轟夕起子、久慈あさみらの俳優が十六名。これに映連代表として映画六社の幹部連など合せて三十名の多数である。これがまず二十九日の第一回委員会で全映画人のNHKへの出演拒否、法廷に提訴すること、新劇各団体、各レコード会社、民間放送などにも協力方を申入れた。次で三十日には参議院議員一松定吉氏以下九名の各社顧問弁護士を招いて、法廷提訴の□を行い、まず〝名誉毀損〟は成立するとみて地裁に訴状提出を行ったこの同じ日に関西の映画人に呼びかけるため委員長代理江川宇礼雄、久慈あさみらが日航機で京都に遊説に向っており、さらに同委員会では〝名誉毀損〟に加えて〝営業妨害〟の項目をもって追訴することを検討中とあるから、この問題はもはや話合いや仲裁者を入れての穏かな解決は望み難い様相を呈するにいたった。

このような映画人側の態度に対し、NHK側では、映画人側が当のNHKへ抗議に来る前に新聞に発表したということがカンにさわった様子で、さらにテンからその謝罪方法まで指定し、この通りにやれといって来るんでは話し合いの余地もないじゃないかというのが春日編成局長以下に一貫した態度のようだ。

ところが、この点につき慶応大学教授の奥野信太郎氏は「全く双方ともヤボなやり方ですね、何のかんのと眼に角立てずに、NHKがアッサリ謝れば、映画人の方でも難かしいことも引込めたでしょうに…」といゝ、民放連の酒井事務局長も「問題をここまで発展させてしまったのはやはりNHKの責任だった。最初のうちに〝手落ちだった〟といってしまえばよかったものを、高圧的に突っぱねてしまえば誰しも怒る。その一言がいえないようでは、いくらあの放送に他意がなくとも、やっぱり女優と売春婦を結びつけて取扱ったように思われるだろう。とにかく大部屋女優の語った言葉のあと、アナウンサーが追打ちをかけたことはいたゞけない。民間放送ではあゝいう取上げ方はしないだろう。しかし微妙なことだけに同じような問題が起らないとも限らず、もしそうだったらアッサリ謝りますよ…」と語っている。

また社会心理研究所長の南博氏は「何といってもNHKの方がマス・コミュニケーションの力を利用して、言論の一方的な使用をやったわけだから、映画側の抗議のやり方が一方的な押しつけだからといって、そいつをポンと蹴って全然うけつけないというのはよくないよ」といっている。

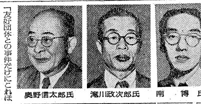

女優の子「ぼく、ほんとにお父さんの子?」さかま四郎（投稿）

こういう投稿漫画があるほど、世間への反響が大きいから☆

これからが大変
NHK「話合い」に乗出す

ともかくいまとなっては、双方とも事の重大化に自ら驚いているような格好で、前記の高田委員長も「友好団体との事件だけにこれほど大きくするつもりはなかったが、今となってはやるだけやろうと思っている。提訴についても結果はどうあろうとそうするより仕方がない」といゝ、NHKの鈴木社会課長も「全く困ったものです」を連発、中川演劇課長は「早く解決したいものだが、向うがこう戦線を拡げる一方ではどうにもならないよ。代役を立てるほかないが、あまり長く続くと俳優さんたちだって出難くなるだろうに」とオロ〳〵しており、初めは強気一点ばりだった春日編成局長も、ここ数日は報道関係のだれにも会おうとしない有様だ。

そこで一体、これほど拡がった大火事をどう落着させるかが問題であるが、さきに挙げた南博氏は「法廷に持ち出せば泥試合となって互いに傷つけ合うだけの話だろうね。とにかく放送にしろ映画にしろ、見たり聴いたりの客の数の方が圧倒的に多いのだから、問題をこれほど大きくしてしまった以上は、ひろく世論を聞いて謙虚にそれぞれの態度を反省して、おだやかな結末をつけた方がいゝのではないか。世論調査という方法もあろうし、あちこちの会場で公開討論会を開くというのもいゝだろう。それとともに映画界の中で女優に身を売らせるような、配役の不公正などを失くすように、映画界自体が名誉回復の運動を起す必要があるな」といっている。


奥野信太郎氏　滝川政次郎氏　南博氏

ほかに円満な解決策といえば、奥野信太郎氏あたりは「こういうことは強力な第三者のマアマアで収めた方がいいでしょう。例えば映画とラジオの双方に関係のある文芸家協会などが仲裁に乗り出すのもいいんじゃないですか」という案を出し、また民放連でもいざとなれば中に入る肚があるともいわれていた。

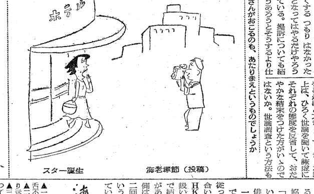
そこで最悪の場合は法廷での喧嘩になるというわけだが、法学博士滝川政次郎氏は「名誉棄損といっても、具体的な個人の名誉が、かくかくの事実によって侵され、そのために、その人の社会的な生命が脅かされる止むをえない場合にのみ成立すべきもので、こんな程度のことで使われるのは法律の乱用だね」と提訴という手段には反対している。

こうしてだれ一人との喧嘩のなだめ役に、進んで一ト役買って出ようというものは現れぬうちに数日を空しく経て双方ふり上げたコブシも引込みのつかぬままだったが、昨一日夜にいたり当のNHK春日局長の上役である小松副会長が表面に出て、俳協、映連側の要求通り、文書で「話合いの上円満に解決したい」との妥協的申入れを行い、俳協側もこれを受けて、提訴も一時見合せることになったものである。

従ってきょうから両者の間で話し合いが行われることになるが、NHK側では例の「時の動き」の取扱いに関し、〝報道の自由〟にまで結びつけ、基本的な態度に誤りがあったとは考えておらず、俳協側はまだなか〳〵強硬なので、一二回の話し合いで急転直下解決というにはまだ程遠いものとみられている。

問題の放送に出た大部屋女優は大映?

こんどの大騒動の導火線となった放送に登場した大部屋女優が一体どこの誰であるかは諸説紛々だが、NHK筋から洩れたところによると、もっぱら大映だといわれているが、一説には新東宝だとかいや日活だとかの声もある。


スター誕生　海老塚節（投稿）

☆女優さんがおこるのも、あたりまえというものでしょうか

裏に闘争目標もう一つ
久慈の「出演拒否第1号」は真相違い


松山大映常務

以上のような次第で、問題の滑り出しについてはNHKがともかくもアッサリ謝罪すればよかったーという声が多いようだ。しかし映画人側の態度を探ってみると、最初当の相手に抗議する前に新聞に大々的に発表してしまったり、また出演拒否第一号と伝えられる久慈あさみの「のんきタクシー」についても、同番組レギュラー出演者の一人は「久慈さんの場合は、この問題以前に撮影の都合でことわってきたもので、拒否第一号とはおかしい話だ。それにこのことでも久慈さんから直接いってきたわけでなく会社から申入れがあったのだ。つまり問題をこゝまで大きくするために裏で糸を引いた人があるものと思う」と語っている。

また映画界のある消息通も「どうも問題を大ゲサにするために最初から仕組んだ芝居じゃないのかね。俳優協会の存在にしても、平素は殆んど世間に知られてないし、このときとばかりイキリ立って、大々的な俳優協会宣伝のキャンペーンに起つキッカケに利用したんじゃないかというフシもあるな。よくいえば平素はバラバラで、自分のことしか考えない俳優たちを大同団結させるための手段かな。そういうことと、例えば日本のスターにはパンパン並みなのがいるという評判が誇張されて海外にでも伝わろうものなら、せっかく外貨稼ぎに役立っている映画輸出にも悪影響がありはしないかという会社の利害とが、たまたま合致して一騒動にまで発展したものではないかとも思うんだが…」という声もある。高田稔が「この問題で俳優同士の相互援助がますます強化されれば一石二鳥と思っている」と語っているのも俳協の肚の一面を語るものか。

こうした見方について、劇団民芸映画部の大塚和氏も「映画女優の人権がどうのと大変な騒ぎですが事実は女優さんより五社の首脳部がワイワイ騒いでる感じですね。俳優の人権云々をあの放送でことさら騒ぎ立てるんだったら、当人たちには一言も知らせずに、俳優を勝手に束縛している例の〝五社協定〟は人権ジューリンではないとでもいうんですかね。俳優協会だって、そうですよ、五社協定ができたときからこんどほど騒いで俳優の権利を大いに保護する努力を積み重ねて来たのだったら、それならそれで全くごもっともとスジは通ると思うんですが…」とこれは俳協の主張の趣旨には賛同するがと断りながらも、今回の騒動にはいくぶん批判的である。


上から轟夕起子、佐野周二、池部良、江川宇礼雄

モダン歳々記
薄雲太夫の猫

元禄十三年七月三日、吉原の三浦屋抱え遊女薄雲太夫が町人源六という客に身請けされ、その証文が残っている。源六とは何人か明かでなく、豪商か大名の代理者であろうといわれていて、その身代金は樽代と称し、三百五十両であった。しかも身請けしたからには、以後二度と遊女などの稼業につくことは禁じ、「右薄雲離別致し候はば、金百両に家屋敷相添え隙出し申べく候」と離縁するにはそれだけの損害賠償を予約させている。

吉原三千の美女中でも並ぶ者ない全盛の花魁だったからこそ、こんな証文を交わしたのだろうが、この薄雲は二代目で、揚屋入りにも猫を伴ったほどの猫好きの妓だった。猫が薄雲太夫に魅入ったという風評まで立ったのである。そこで楼主三浦屋四郎左衛門は、女があまりに猫好きなのを不吉として猫を避けるようにすすめた。

ところがある日、薄雲が厠に立つと愛猫はすぐ□を追った。□□変化猫! といきなり一刀を浴びて斬ったが、猫の首は厠の下に飛んで五尺余の大蛇の咽喉に嚙みついていたという。忠猫美談である。廓で猫を大切にするのはこれから始るといわれている。(鮭)

風流世界譚
(フランス)

「どうだい、もう帰えろうじゃないか」とアンドレがハンスに誘いかける。「まだ二時間も早いぜ。工場長が戻ったらどうする」「大丈夫。きょうは絶対戻らんよ」「フフ…、また例の情報か」アンドレは工場長の娘とデキているから、今夜もダンスか何かへ行くらしく、その娘が密告するのだから「まず心配なかろう」と、ハンスもアンドレについて工場をぬけ出しました。分れしなにアンドレが「女房によろしくいっといてくれ、頼む」「ああいいとも」人のいいハンスはいわれたとおり、アパート近くまで来ると、アンドレの家に立寄り「もしもし奥さん」声をかけたがカギがかかってます。そこで二階に間借りしているマダムを呼んで大声で「アンドレは残業で遅くなるから、奥さんがかえったら伝えて下さい」「ハイ承知しました」マダムのほかに、小さな声で答えたのはベッドの中のアンドレ夫人、いやもう一人、工場長が承知したようでした。「きみの亭主はなんて気のきく男だろう。よし、来月から月給をあげてやる」

あすの運勢　高島象山

=七月三日=

▲一月生ー内外共に融和を欠ぎ口舌不和間違い起り易い油断禁物也
▲二月生ー突発的意外のことが起り迷惑損失あり易い病気けが注意
▲三月生ー勇気湧き立つ気運に乗って活動すれば栄達あり結婚大吉
▲四月生ー物事波動起り安定を欠き不安多く損失あり失敗あり注意
▲五月生ー忌憚より失態を生じ油断より災禍を招く警戒注意を要す
▲六月生ー運気好調にして目的叶い利達栄昌あり起業開業結婚大吉
▲七月生ー他動的に神経を痛め或は感情のもつれを生ず旅民移転凶
▲八月生ー万事消極的に進退し無事なり異動変化は身を誤る旅行凶
▲九月生ー周囲の情勢有利に至り目的願望叶う就職転業移転大よし
▲十月生ー気運沈滞して意気あがらず不満不平多く損失災害有易い
▲十一月生ー気運衰え自由を失い失態を生じ易い病気不和けが注意
▲十二月生ー不撓不屈の精神を以て進めば栄達あり開業曾嗣結婚和

ラジオとテレビ　2日(土)

	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷劇「ひょうたん小僧」 40 スポーツだより	15 ヴエトナムの表情 30 ❶一中節「曽我紀念贈」序棚❷哥沢「夜の雨」他	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 ぴよぴよ大学（河井）	00 劇「少年宮本武蔵」 10 おばあちゃんとーしょに ワカサ ひろしほか	00 メイコのお婿さん探し 15 ビクター・パレード 45 歌謡百貨店美空ひばり
7	15 録音ニュース 30 プロ野球セ・パ対抗二十の扉 水原 山本 川上 藤村 中西 西沢他	00 映画音楽「マンボ・バイヨン特集」清水光雄 30 ❶青年学級だより❷農村の科学化を阻むもの	10 録音ニュース 20 物語「赤穂浪士」夢声 50 リズムに乗つて 吉田末男とその楽団	00 録音ニュース 10 歌・クロスビーほか 30 アベツク歌合戦 トニー谷 石井亀次郎ほか	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ寺島忠夫 30 人情咄「とうなすや」古今亭志ん生
8	00 なつかしのメロデイ 市丸 若山彰 安藤晴代 30 とんち教室 石黒敬七 西崎緑 玉川一郎 柳橋	05 きょうの国会から 20 ❶歌劇「セミラーミデ」序曲❷交響曲第3番 ワーズワース作曲	00 劇「ママ姉さん」木暮実千代 雪村いづみほか 30 浪曲「大瀬半五郎」第二回 広沢虎造	00 素人ジヤズのど自慢 丹下キヨ子 小泉登ほか 30 都々逸スクール 木戸竝 音丸 二三吉ほか	00 飛び出す放送 トニー谷 柳沢真一 豊吉ほか 30 浪花節「市兵衛の忠節」松風軒栄楽
9	05 ニュース解説藤瀬五郎 15 劇「樹氷」永井百合子 関口玄三ほか 40 基地になる半鐘	00 ダンス・アルバム 解説 酒井和夫 45 対談「今年の陸上界」菅沼俊哉 大島鎌吉	10 歌謡曲 細川綾子 鳴海日出夫 美空ひばり他 40 劇「雷電」宇野重吉 河村弘二 梅沢喜久子他	00 ❶漫才 歌楽・サザエ❷横山ホツトブラザース 30 劇「この世の花」真木恭介 丹阿彌谷津子ほか	00 リレー劇「太郎行くところ」司葉子 大川太郎 30 古今東西恋譚「フオスターとジエニー」筑紫他
10	15 今週のニュース特集 40 幸福を拾つた話 市村俊幸 宮城まり子ほか	00 ❶初級世界史 中村英勝❷上級英語 梶木隆一 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 政界理ばやし 中正雄 30 劇「家のおばあちゃん」	00 大学受験夏期実力講座 英文法 黒田巍 30 国語（古文）小西甚一	00 歌謡曲 三橋美智也 江利チエミ 津村謙ほか 35 スポーツ・カレンダー
11	20 随筆「幼年時代の叙事詩」巖山修三作	00 安全と健康の教育「食中毒と伝染病」平井信義	10 交響曲（フランク）近衛秀麿 第一管弦楽団	00 DXニュース 福士実 20 マントヴアーニ楽団	00 唄ごよみ 田端義夫他 40 ハイフイ・アルバム

テレビ

★NHK★ ◆6・00 親子クイズ◆6・30 今晩はメイコです◆7・10 週間ニュース◆7・30 フアイアストン管弦楽団◆8・00 民謡お国めぐり（筑紫路）小梅ほか◆8・30 浪曲「紀国屋文左衛門」梅中軒鶯童

★NTV★ ◆6・00 ミー子ちゃんの冒険◆6・10 動物大サーカス◆6・30 素人のど競べ◆7・30 なんでもやりまシヨウ◆8・00 テレビ寄席 金馬ほか◆8・45 相模風土記「湯河原と真鶴」◆9・00 ホームトピツクス

★KR★ ◆6・00 短編映画「新聞」ほか◆7・00 お楽しみ劇場 桃太郎ほか◆8・00 コメデイ「愉快な家族」羽鳥敏子 丘寵児ほか◆8・30 映画「種まく人々」◆9・10 探偵劇「日真名氏飛び出す」久松保夫ほか

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
6・15 季節の音 宇治の朝 8・05 音楽の泉「愛の妙薬」 9・30 コーラス・アルバム 10・30 声くらべ子供音楽会 11・25 講談「親鸞」馬琴 2・15 のど自慢素人演芸会	7・25 日本の火山 久野久 8・00 宗教の時間石島三郎 9・00 読書案内芥川比呂志 9・30 ラジオ音楽雑誌 10・00 本因坊戦 村島七段 11・25 謡曲「天鼓」後藤得三	8・40 週間録音ニュース 9・45 創作アルバム「情婦」 10・30 東京交響楽団の演奏 11・05 ミユジツクアルバム 12・10 素人うた合戦(大塚) 1・55 オールスター戦実況	8・25 みんなのメロデイ 9・00 東京シンフオニツク 10・45 スターは待つている 11・00 陽気な一家 関弘子 12・00 親子三代演芸会 1・45 オールスター戦実況	7・15 古代文化の光三笠宮 8・00 予言の声◇財界放談 9・15 日曜随想 大井久 10・00 仲良し音楽会 11・00 お母さん教室 12・00 職場対抗のど自慢

浪人街道 (205)
木村荘十　野口昂明画

天守閣(二)

修理は、自分の運命に対する、妙に不吉な予感があって、激しいことをいっていたが、宗範から、領内の民百姓が、泰平豊作を祈ってこの大祭に奉納する、神輿や、出車、曳物を上覧に入れるために、城内に繰込んで来るという話を聞くと機嫌を直した。

宗範のいう、こうした機会に、領民の人心を得ておかねばならぬというより、その曳物には、領内の美しい娘たちが、工夫をこらして芸を競うというのに興味を持っていた。

奥平家の領内を通る旅人が、国境に近い街道や峠で、物々しい武士達に一々調べられたり、追い返えされたりして、たかが八幡の祭礼に何を狼狽してと、不平を云っている頃……。

奉納の出車、曳物の行列は、領主の上覧に供えるため、お城に向っていた。もうその頃には、未明から城下を調べて歩いた役人も、不逞の徒の逃げ去ったのを見届けて帰城し、城の大手の城門は八文字に開かれ、警護の侍達が、厳めしく控えている。

第一が神輿、続いて大太鼓、次が江戸の祭礼を真似た屋台で、破風作り、四本柱総塗、正面に腰掛を置いて緋毛氈をかけ、美しい娘達が、三味線を弾き歌を唄い、屋台の前では踊手が、五、六人、踊りながら練って来る。

奥平修理は、広場の桟敷に紅白の幕を廻して、ここでその上覧練物を受けていた。

きょうは、領民達に威勢を示す意味もあって、黄金作りの太刀を小姓に持たせ、左右に逞ましい家臣を従えて威儀を正している。

屋台は、十番、その桟敷に一々挨拶して芸を競い、次々に練っていく。

形こそ崩さぬが、修理も宗範もさっきから重ねていた盃に酔が回っていた。

修理は、屋台の囃しや、踊子の中に、美しい娘がいると「何処の何という娘か調べておけ」と、一々侍臣に耳うちしていた。

十番の屋台の余興は、漸く終って、次は出車だった。

第一は、出陣姿の将門が、岩上に立って寄手の陣を眺めている人形だった。続く第二は雲を敷いた春の上に聳え立つ白岡城の天守閣である。

と、二つの出車は修理達の桟敷の前まで来るとぴたりととまって、雲の幕を、さっと落した。

人々は、あっと云って、その出車を見上げたが、領民達も城方も一瞬声なくしいんと静まり返ってしまった。

その静寂を破ったのは、恐怖するような叫びだった。

「おお、殿様だ」
「御領主様だ」

見よ、その出車の上にいるのは、顔は青白く、無念の表情も悲しい、座敷牢に入れられている領主広義の、哀しい姿ではないか。

修理見るよりすっくと立上って動揺家臣に云った。

「うぬ何やつの仕業なるや。眼ざわり一人残らず搦めとれ」

しかし家臣達は立竦んだ。その時、出車の上に立つ将門の人形が、不意に剣をぬいて、「黙れ、修理」と叫んだからである



その道をきく⑦
〝大衆の御殿〟だネ
「二葉」を語る名糖副社長

〝料亭だョ〟鬼に角「二葉」はね、楽しい食通をもって鳴る名古屋精糖の岡本副社長も、こと「二葉」のことになると相好をくずしてベタホメである。肩書を利用して歓待を受けるのは大嫌いの岡本氏は、いつもこっそり独りで出掛けて味や雰囲気を楽しむ通人中の通だからこの人の推薦の言葉は信用していいだろう。

浅草柳橋、隅田川畔の「二葉」は創業50年。主人吉川晃吏さんは75歳の老境にあるが今なお元気旺盛、自から魚河岸に出掛ける程のカクシャク振りだ。大正の大震災と戦災と二度の大厄に逢いながらいつもまたたく間に復興、より以上の立派な建物を建築して人々を驚かすが、現在の厳島を想わせるような宏壮な御殿風の建物も勿論戦災以後のもの。

〝大衆の支持を得ている料亭だからネ。栄枯盛衰激しいいつの世でもここだけは安泰なんだ〟と、岡本氏が太鼓判を押すのもうなづける。一流料亭でありながら、四百円、五百円というような大衆値段で、創業以来ズウーと料理を作って来た店だという。現在一番ウケているのは四百五十円の「カニの定食」だ。かに料理ほか三品に米飯、サービス料、税金を込みでこれ以外一銭もかからない。

〝しかも二葉お抱えの芸妓がいてネ、各部屋に二、三十分ぐらいずつサービスして歩くんだ。踊りも三味も柳橋の一流だ。何といってもこんな楽しい店はないネ〟岡本氏は又ここで微笑する。

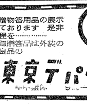
両国の川開きには千二百人ぐらいの客を収容するというから、予約は早めにしておくこと。一流料亭で、一般客が誰でも上れるのは、柳橋広しといえども「二葉」だけだ。



現代プロ新構想による自主製作にのり出す!!

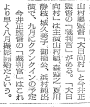
「村八分」「蟹工船」「燃ゆる上海」の三本を製作、その後自主製作から遠ざかっていた現代プロでは、ニッポンプロの吸収合併、資本金の増資を決定、新構想による自主製作にのり出す事になった。

現在具体的になっているものには山村聰監督「大日向村」と今井正監督の「裁判官」がある。「大日向村」は主演山村聰、森雅之、夏川静枝、城久美子、御橋公、浜村純出演で、九月にクランクインの予定より早く八月撮影開始だという。今井正監督の「裁判官」はこれ社長談「今まではプロデューサーが企画を一人で切回して俳優がたゞそれに出演するという形式が多かったが今度は俳優側代表も加わる製作形態で仕事をする。作品内容も一貫した社会性をもった企画も今後一層明確にとりあげてゆく方針で新しいスタイルの俳優プロの誕生をねらっている」なお重役には会長山村聰、社長山田典吾、重役には森雅之、柳永二郎、川路竜子、夏川静江、御橋公、吉田泰司、監査役平石甫氏の諸氏がある。


会長・山村聰氏

社長は日本大学芸術学部卒業、PCL映画製作所東宝撮影所芸能部長、演技課長を歴任昭和二十三年退社後、第一協団を経て現在に至っている。目下近代映画協会代表取締役及び現代プロダクション取締役社長。

現代プロを背おって立つ山田社長は山村聰氏とコンビで映画人としてあらゆる苦労をした経験を生かし生来温情で柔かい性格が最も経営難といわれる現代プロの難業を完遂したといえるだろう。


社長・山田典吾

人生最大の憩い場
和室マットレスに特許
橋谷産業の寝具に椅子

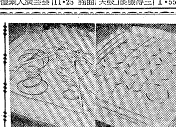
◉…一日二十四時間を三分の一に区切って八時間働き八時間眠り八時間文化生活をするというのがサラリーマンの理想だという

◉…さて、寝具だが、センベイ蒲団をあげ下げしての生活は既に古い日本の家庭様式や、戦後の住宅難の狭い部屋にもピタリとマッチした「はしや式寝具」というのがある。一分間で組立自由、夜は高級ベッドとして、ひるは積み上げれば安楽椅子、応接ソフアにも利用出来ようという素敵なマットレスだ。

◉…値段はさほど高いものではなく、三個組立式のシングルは九、〇〇〇円から一二、〇〇〇円迄。ダブルは一三、〇〇〇円から一七、〇〇〇円迄、七月のボーナスで充分あまるお値段だ製造元は橋谷産業で江戸川上一色町四五三（電65三一三二）に本社工場をもっているが、営業所は木挽町の全国物産館内（電57七八八四・五四五一）にある一般小売及び関東の一手発売元は日本橋「西川産業」で全国有名百貨店並に専門店で扱っている。


力道山……大丈夫だ　ウン!と力一杯腰かけてもネ

◉…非常にスプリングがいいので始めスポンヂと間違えた、とは常用の徳川夢声老の述懐だが社長橋谷清氏が外国生活から得た体験や研究をもととして熟慮深考六年半を費やして完成した特殊なスプリングと組立法は既にこの種のものとして初のパテントをとった逸品


（新旧スプリングの比較右は特許はしや式）

◉…大学病院を始め高級ホテル旅館でこれを設備した所は多いが個人でも夢声老や宮田画伯力道山などは大のファン。これを使い快眠、翌朝の気分がずっと爽快になったと言っている

特にパテントはしや式を事務用椅子に応用製作して官庁、会社に納め好評を博している、旧来の椅子は一年間の保障すら出来なかったがはしや式では三年間の保障をしている同社で先づ修理から試して貰い度いと云っている電話一本ですぐ社員が参上する親切さも好評の一ツだ

女子大出"ざァます姐御"

池袋の売春旅館主 暈繁子の素生

宿願は医院開業

手入れは四度目・煙に巻かれた警官

もうひと息と口惜しがる


売春旅館天心館とスゴ腕女将暈繁子

女子大文学部英文科を出て女医の肩書を持つインテリ女性が、モグリ赤線の大姐御いや経営者であった。昨報警視庁保安課に挙げられた暈繁子(四五)＝豊島区池袋二の一一六〇＝がその本人で、お座敷女中と称する女を雇っていたが、実はあやしげなカーテンを一枚剥がせば、赤線女と何ら変りがなく、アガリも四分六とわけあっていた。日頃「ママー」と呼ばれ十人の女を手足の如く使い、たんまり儲け、半面「私は女子大出でざァますのよ、雑誌へ随筆も書きますワ…」とカモフムージュしていた暈繁子の横顔と既往を調書その他から洗ってみた。

うばざくら四十五歳とは思えぬほど髪を今流行のショートカットにし、派手な服装にほんのりお化粧した繁子は検挙直後係官に「あたしこの商売もあと四ヵ月でやめようと思っていました」…と洩らしあと四ヵ月稼げば医院開業の資金が出来たんですとうなだれた。

繁子は、岡山県上道郡西大寺町の富豪の長女でいわば温室育ちの娘だった。土地の女学校を出ると、好きな文学もやりたく、両親の許しを得て上京、昭和四年の春目白の日本女子大学文学部英文科に入学した。こゝで四年間寄宿舎生活をし勉強するかたわら、菊池寛の家に出入しアチラもの、翻訳などをしていた。この頃、男関係が多く、四、五名のボーイフレンドからチエホフの作品にある"可愛い女"にそっくりだとそのニックネームまでつけられたほどだ。

昭和八年G医大に学び小児科を専攻、文学と同時に医師をも志した三十歳で故郷岡山に帰ったが婚期も遅れ暫く町の病院に勤め三十一歳の時、兵庫県氷上郡の呉服商Aさん(三三)と見合い結婚し呉服屋のお内儀となったが、文学と女医の夢をもつ彼女には呉服屋のおかみなぞ長続きする筈はなく、結婚生活二年足らずして協議離婚して岡山県の実家に帰った。

田舎に帰った彼女は華やかな東京の生活が忘れられず、終戦の年、父親から資本金二十万円を貰って単身上京、池袋の現住所に二十五坪の二階建の旅館を新築、戦争で崩壊した池袋を復興しようとその名も"復興館"と名づけ、連れ込み宿を経営した。

そのうち儲かるモグリ赤線式経営に眼をつけ将来はあがった利益で待望の医院開業の資金にしようと番頭のTさん(三三)を内縁の夫とし、お座敷女中の広告で女を雇い売春をさせていた。方法はポン引と連絡して客をくわえ込んでおり客も多く四分六の金は転がり込み医院開業の目安もつきホク／＼となっていた。そして彼女は暇をみては日頃好きな文学をやりカストリ雑誌などに随筆を寄せていた。

昨年五月、税金逃れに組織を合資会社に変更、旅館名も"天心館"と改めて開業資金稼ぎに懸命となっていた。現在女中名義で雇われている売春婦は十名にのぼり、うち四名の独身女は住込ませ、他の六名の人妻や未亡人は通いにし、泊り七百円から千五百円、時間は三百円から五百円という安さで客をとらせており、素人的だというので夜毎客はあふれ、手入された日にも女十名にお客十二名というマワシまでとっていた。なお女達には衛生具を七十円で買わせ、済んだあとには必ず六十度の熱湯で洗滌するよう女医らしい注意を与えていた。彼女は今までに目白署など二署にも検挙されたこともあるが、いずれもざァます的得意の弁説と理屈で係官を煙にまき釈放されていた。

出刃強盗してやる

氣転の運転手交番横付け

一日夜八時ごろ葛飾区下千葉町二二九八本田実用タクシー戸田正義運転手(四〇)は、国電渋谷駅前の駐車場から新宿までの約束で乗せた若い男に、渋谷区参宮橋明治神宮裏参道の暗がりでいきなり刃渡り約二十五センチの肉切包丁を首すじに突きつけられ「金を出せ」と脅された。戸田運転手は現金三百五十円在中のカバンを、賊に渡したのち「新宿まで送りましょう」というと賊は「送ってくれ」というのでそのまま車を新宿に走らせ四谷署追分交番前に乗りつけ車をとび出し「強盗、強盗」と訴え出たため賊は強盗現行犯で同署員に逮捕された。

調べでは川崎市生れ住所不定無職山本義明こと内山博幸(二二)といい遊興費欲しさからと自供、同署で余罪を追及している。

ふし穴

"暴力"は大塚方面に移動?

◇…池袋の典型的私娼窟天心館のマダム暈（ひがさ）繁子が警視庁保安課に検挙されていよいよ、暴力、売春の両面からブクロ粛清が行われるわけ。いったい、暴力、売春は貧困という名の火の車の両輪で、いままでの手入れは不完全だった。事実池袋署で飲屋の実態調査をやったところ、暴力行為は、区画整理にひっかかっているのが大部分。つまり、高い権利金と設備費を早急に回収する必要にせまられているのが一つ。それに同業者が多すぎることも貧困の原因で、これらは、新宿から渋谷、渋谷から池袋と暴力粛清と共に移ってきたもので、すでに一部は大塚方面に移動しつゝあるという。また、五百人の女給の生活調査の結果、六割が病夫をかかえるかヒモがついており、残りの者のうち六割が売春したことがあると告白したそうである。彼女たちによると「食えないから客をキャッチするし、それができなければ身体を売る以外には手がない」という。とすれば、これは政治の問題である。

◇…この欄、その他でしばしば池袋のことを取上げるので、ある業者から「頼むからやめてくれ」と泣きが入った。ブクロは恐いところだとフリの客は来なくなるし、ひどいのは、飲んだ本数をゴマかして「警察に訴える」といきまく。気の弱い店や前科のある店は泣寝入りだとのことである。もちろん暴力の店は全体からみると極く一部だろう。が、飲食店組合の幹部が池袋のサツ回り記者を呼んで「自粛営業についてご意見を承りたい」まではいいが、その足で料亭に案内しようとして拒否されたり、帰りには土産物まで持たせようという醜態を演じているのでは論外だ。さらに、翌日、断られた菓子折が警察に預けてあるというに至っては、徹底的にやる以外はなかろう。

◇…警視庁記者クラブと東京消防庁との恒例の親睦野球試合がきょう二日午後二時から中野の消防庁球場で行われる。昨年は十三対七で大敗を喫した記者クラブの選手連「ことしこそは絶対に勝ってみせるぞ」と意気込んではいるが、応援団の面々いわく「ナニ親睦なんだから気にしないサ。たゞし、野球試合後のホントの親睦試合では絶対敗けんぞ」とは、トンダ必勝の信念があったもの。（赤）

新生関東浪人部屋

総司令、参謀ら四名逮捕

ポン窟手入れ

警視庁覚醒剤特捜班では板橋署と協力、一日夜板橋区板橋一〇の一五〇通称新生関東浪人部屋ポン窟を覚醒剤取締法違反容疑で急襲、ヒロポン原末二・六グラム（一千cc）と密造器具などを押収するとともに同ポン窟内無職上山信太郎(三六)同泰輔(三〇)兄弟と、北区赤羽五の一三二〇無職森沢辰雄(三八)同区上十条四の一二無職伊藤照夫(三五)の四名を同現行犯で検挙した

調べでは同ポン窟はさきに同班が摘発した板橋区板橋一〇の一五六「浪人部屋」の経営者酒井一(三九)ら十三名が検挙され潰滅した後をうけて、本年四月ごろから博徒上山信太郎がその縄ばりをうけつぎその名も「新生関東浪人部屋」と称し、赤羽、王子、板橋、巣鴨などを縄ばりにポン窟を開設

信太郎が"総司令"兄の泰輔が"参謀"森沢が"司令"伊藤が"行動隊長"という役割で、さきに検挙された行動隊の十三人の子分を使い、行動隊員にはそれぞれ原末の入手係、注射液の製造係、注射係、警戒係などと役割をもたせ一日平均百人の不良、浮浪者、女給などのポン中に射ってやり、いままでに約五百万円の不当利益を得ていた。なお同ポン窟は手入れを逃れるため三日毎にこの四つのポン窟につぎ／＼と移動、追及の眼をのがれていた。信太郎は「一千万円稼いだら洋服屋か洗濯屋に転業するんだ」と洩らしていたという。

几子さん死亡

青山の放火殺人事件

さる三十日朝港区青山北町六の二八洋画家下平修さん二女、東洋大学一年几子さん(一八)が就寝中、石油をかけて放火され重傷を負った事件につき、赤坂署で犯人捜査中だったが、几子さんは二日朝容態が悪化、日赤病院で午前四時四十分死亡した。警視庁捜査一課は殺人事件として同署に捜査本部を置き本格的捜査に乗りだした。

プロ野球 オールスター戦開幕

【大阪発】一九五五年度オール・スターゲームは二日午後二時から大阪球場で第一戦の幕を切って落した。この日大阪は真夏を思わせる快晴、当日売の外野席をねらったファンが予定より三十分繰上げられた午前九時半の開門前からつめかけ、開門正午ごろには特別指定席をのぞいてスタンドは白一色にぬりつぶされた。

定刻二時、三万四千の大観衆注視のうちに中井大阪市長の始球式に次いで島主審の右手が高くあがり先攻パ、西村（セ）宅和（パ）両投手の先発で"夢の球宴"にふさわしい熱戦を開始、満員の観衆を酔わせた。



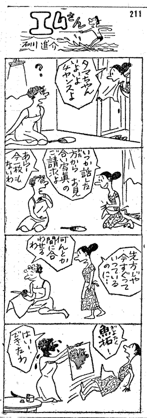
"海の寵児"ニューフェイス

真夏のプロローグ ⑤

○…デパートのスポーツ用品売場での会話。「おい、あれを着て潜ったらよく見えるだろうな」「オ下劣だぞ。だが、モモ斬り魔には絶好の武器だナ」と昼休みらしい若いサラリーマン。入れ替りにやってきたオフィスガールは「あら、これね。ジェーン・ラッセルが"海底の黄金"で着ていた潜水具は。ゆらゆらと海の底に揺れるコンブのダンスや、魚の競走をみてたら楽しいわね」のロマンチストがいるかと思えば「ためザーンス。七万円もするんじゃお腹をペチャンコにしても貯りっこないわ」の現実派もいて、あとはワイワイガヤガヤと海水浴の皮算用。

○…きのう一日は海開きとあって、全国六百ヵ所の海水浴場は一斉に「サアいらっしゃい」と客集めに大童わだが、水着の売れゆきはまだほんのポツポツ。業者によるとデフレの影響かお客も買物上手になって、シーズンたけなわになれば値下りするので、それを待つのだという話。そこで、例の海辺の貸間も、昨今はめっきり個人借りが減少。その代り連名で一ト夏通しで借り切って入れかわり立ちかわり利用するというチャッカリ組が俄然ふえているそうナ。

○…この傾向からみて、昨年業者を悩ました"バス戦術"がことしもますます増えるものと県下に五十ヵ所の海水浴場を持つ横綱格の神奈川県をはじめ各県の観光課、観光協会ではその対策に苦慮している。つまりバスを利用の団体さんは宿屋や休憩場を使わずに、脱衣から食事まで全部車の中でやり、サッサと帰って行くので金にならんというわけ。かくて、一人当りの儲けは少くても、人数でこなそうと、海のカーニバルなどを派手にやって大いに客集めをしようと秘策を検討中とある。とすればこの棚ざらしの怪物、簡易潜水具を利用して「あなたの和製ジェーン・ラッセルと海底の散歩はいかが…」なんて頭の良い業者が出現するかも知れない。【写真は人目をひく簡易潜水具】



学校の集団中毒続出

文京金富校でも

文京区

二日午後都衛生局に入った報告によると、七月に入って都内で四件の集団下痢が起った。

墨田区業平小学校（校長松岡健一氏＝生徒千三百五十名）では生徒七十九名が一日集団下痢をおこしている。本所保健所で原因を調べているが三十日昼の給食で生の焼チクワを食べたのが原因とみられている。

金富町二七金富小学校（校長筒井学祐氏＝生徒九百七十一名＝では生徒百五十三名と職員三名が二日に欠席しており、いずれも下痢発熱などしているところから集団下痢とみられている。日頃は欠席者が平均二十五名なので小石川保健所で原因を調べている。

タコで一家八名中毒

大田区道塚町一九理髪業中野精一郎さん(三二)宅では三十日夕食にタコを食べたところ一日朝から夕刻にかけて家族八名が下痢を起した蒲田保健所で調べているがタコの中毒らしく例年は秋に多く昨年は十七件百五十四名だった。

折詰めのスダコで

世田谷区鎌田新町一五〇の五河野清次郎さん方で三十日夕刻近くの葬式でもらった折ヅメを食べたところ協子さん(三八)幸美ちゃん(六つ)美仁ちゃん(六つ)うめさん(四五)の四人が一日朝から夜にかけて発熱下痢腹痛をうったえた。砧保健所で原因を調べているが折詰のスダコではないかとみられている。

社長、女社員に暴行

【横須賀発】横須賀署は一日横須賀市日の出町一の一三不動産業若松商事社長高野明(三三)を暴行容疑で検挙した。調べによると高野は去る二月二十八日午前十一時ごろ、同社員A子さん(一九)を同社内で暴行したもの。なお高野は日の出町子供会の会長で日の出子供新聞の編集長をしていた。


ロビーで記者団に土産話をする力道山と東富士

72戦全勝の土産

東富士、8貫目減る

"プロレスも実力時代へ"

力道山、東富士帰る

米国遠征中のプロレスラー力道山はプロレス修業の元横綱東富士とともに二日午前十時三ヵ月ぶりで空路羽田に帰着した。空港には新田プロレス協会長、永田日新プロ代表らプロレス関係者、報道陣が出迎え／＼が、力道山、東富士ともに元気一パイで降りたち、高血圧をうわさされた東富士は「あれはデマだよ」と笑い飛ばした。空港は日活の「力道山物語」のロケや、新東宝の「リオの情熱」のロケも行われ大混雑を呈した。力道山一行は空港での歓迎会ののち、午後六時から新橋駅前広場の一般歓迎会に臨みファンにこたえる。

力道山談 ハワイ、アメリカで七十二戦全勝だった。東富士とハワイのタッグ選手権を奪ったのがお土産だ。こんどの渡米でつく／＼プロレスも実力時代ということを痛感した。アメリカではショウ型レスは影をひそめ、ファイト型全盛時代だ。ラッキー・ブラウンズという十九歳で六尺五寸三十四貫の怪童がいたが、これは次代のチャンピオンになるだろう世界チャンピオンのレオ・ノメリーニがルー・テイズと七月に選手権戦をするので秋ごろその勝者とタイトル戦をするつもりだ。

東富士談 二十戦十九勝だった。アメリカに行って驚いた。胸毛が針金みたいな巨人ばかりで私は新弟子ぐらい辛い思いをした。八貫匁減らし三十五貫になったが腹ばかりでなく全体的にレスラー型にするのに苦労した。七日断髪して公式にプロレス入りをする。

区整関係にも汚職

贈賄の組合長二名取調べ

都庁汚職事件を追及中の警視庁捜査二課は二日朝中野区川島町一六中野土地区画整理組合長神田勘十郎(四四)葛飾区新宿三の六四七、大谷田土地区画整理組合職員大坪義仁(四二)の両名を贈賄の疑いで任意出頭を求めて取調べを開始した。両名とも夕刻までに逮捕状が執行される模様。

調べによると神田組合長は、さる二十七年十月ごろ前都建設局計画部総合開発課長天野留義(四三)＝既逮捕、拘置中＝前計画課鈴木一郎(四六)＝六月二十九日処分保留のまゝ釈放、在宅調べ中＝の両名に数回にわたって供応、組合…円を贈って供応、組合…いる区画整理の認可、支出などに便宜をはかった疑い。

また、大坪はさる二十八年ごろ同じく天野、鈴木両名にわたり供応、組合に便宜をはかってもらったもので、増上寺払下げをめぐる贈収賄事件の鈴木両名の取調べから新たに区画整理事業にからむ不正が発覚したわけである。

競輪にこり青酸

二日午前六時ごろ文京区…三四平和印刷（責任者鈴…氏）内宿直室で八王子市…一二〇無職藤森義衛さん…が青酸カリで自殺しているのを同社員稲村敏一さん(三五)が発見…に届出た。枕許に遺書があり「…馬、競輪で借金ばかりで…ない」とあった。藤森さんは同社の役員をしていると…昨夜同社を訪れ一パイの…なく別れを告げにきたものとみられる。

中学女生徒はねらる

二日午前七時三十分ごろ葛飾区小菅町一二二先で登校途中の同区下千葉一〇一三会社員中野良助さん長女恵美子さん(一三)＝綾瀬中学二年生＝は、後からきた奥戸車庫発北千住行京成バス＝にはねられ左鎖骨々折で全治一週間の重傷。

中山競馬五日目成績

（曇り馬場良）◇第一ア系（千六百）①テツペキ（黒坂）1分42秒4（レコード）②タケフジ半馬身③チヨヌマ大峯（単）160円（複）100円100円（連）②—③180円 ◇第二サ四60万（千七百）①ロングラン（勝尾）1分46秒1②ダイニミノル2馬身③ローヤルダッシュ1馬身（単）210円（複）130円160円（連）①—⑤520円 ◇第三サ歸制限（11千五十）①ハチトモ（伊藤英）2分15秒1②ダイワ1½身③ハナチヨダ大差（単）140円（複）100円110円（連）②—⑤200円（単）②—①—②630円

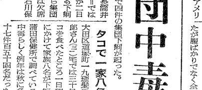
川崎競輪三日目成績

◇第一B（千二百）①町田直1分44秒4②鈴木肆¼輪③細田昭（単）750円（複）190円150円430円（連）⑤—③1070円 ◇第二B（千六百）①早乙女2分30秒0②山西違⅛輪③久本勝（単）110円（複）100円210円180円（連）⑥—⑤490円

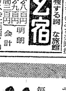
独眼灯

○…一つ屋根の下で育てられたカラスと頬白の子が人間世界の醜い争いをよそに仲の良さを示し巷の話題を賑わしている。

○…伊豆下田町の映写技師田辺綏さん(五〇)は幼い時から鳥類が好きで既に四十年も夥しい野鳥の飼育を手がけて来たが、このほど生れて間のないカラスと頬白の雛を捕え手塩にかけて育てゝいる。



○…コノ兄妹? お食事からお遊びまで大変仲がよく、オンブし…


（阿部定）

続 情炎の千代田城（165）

岩崎栄　寺本忠雄画

闘争（五）

交竹院はこゝですこし声を落し、膝をのり出して、

「実は、長井半六と申す仁が居ります」

「どこにでござりますか」

「いや、たゞいま御当邸に同道致し、別室に待たせ居りますが、この仁は荻原殿の用人にござりまして、なかなか忠節一路のものにござりますが、主人一生の大事が、大奥から放されましたる一矢によって起った以上、これはやはり、大奥のお力によってお詫び、お許しを願うほかはござらぬと考えたのでござろう。せつに、あなた様への紹介を望みまいりますので、御都合はともかく、一応は同道致しましたようなしだいにござる」

「さようでございますか」

しかし絵島の表情には、アリアリと不快の色が動いて来た。にがいような口調で、

「いかにも奥の女性が―たとえそれが御寵愛のお部屋さまに致しても、御政道に差し出口なされますはよろしからざることに存じますが、さりながら、それを別といたし、荻原殿のなされ方も、あまりといえば言語道断。かりそめにもお公儀の勘定奉行ともあろうお人が、お貼紙を二度も間違えて掲示なさるなど、以てのほかの失態、上様御立腹の御裁断も当然のことと存じますが……」

さすがに、女大老といわれるだけの筋目、折り目をつけるわいと感心しながらも、交竹院は更に、もう一と押しと、

「ごもっともなお言葉にござる。ところが、長井半六殿の訴えるところを聞いて見まするに、あながち、一がいに荻原殿不都合とばかりも断じ切れないふしがござるのでして、ともかく、長井氏の、主をおもう一てつの真情には、ほとほと同情せずには居られぬあわれさがござります。なにとぞ・曲げて、一応の御面接いただけますならば幸甚にござります」

わけを聞いて、なるほどと頷けることであるならば、自分の力で上様を動かし、荻原への怒りを解くことくらいは、そうたいして困難なことではないとも考える絵島だった。そこへまた、交竹院のつけ加えた一言が、油に火を投げ込んだように、カッと絵島の気持を燃え立たせた。

「一のお部屋さまも、お貼紙一件で上様のお心を引き寄せられまして、ついに御交情も御睦じく、このごろにては、もはや御懐妊四ヵ月くらいと、奥医師溜りにての取り沙汰にござります故、荻原殿へのおとりなしにも、邪魔はなされぬ方がよろしかろうかと存じます」

「なに！ 何とおゝせられます？」

ぼんやりしていた背中を、ドシン！と殴りつけられたように、絵島の上半身が硬直した。

「御懐妊、右近のお方が」

「されば、奥医西原啓斎殿がおかゝりにて、毎日毎夜の御臨床なれば」

知らなかった。いままでは絵島とは反対の、完全に奥方派―京都派に立場を更えている右近の方。そのうしろだてとなって、ことごとに絵島並びに左京の方へ反抗の色を示す初音、錦小路の一派が、いまや勝ちほこったような顔を揃えて、こちらに嘲笑を送っていることだろう。まざまざと眼に見えてくる。

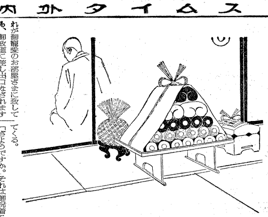
「さようですか。それは御祝着この上もなきこと、上様にもさぞかし……」

そして、

「よろしうございます。一応その長井殿とやらを、これにおつれなされませ」

「は、ありがたきことに存じます」

交竹院は、大願が成就したもののように、いそいそと部屋を出て行った。





夏向き？水入りロケ風景

山の清流にザブン！ 爪まで紫色に変る

「下郎の首」の田崎や「由紀子」の津島

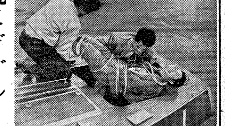
このところ連日三十度以上という暑さが続いて、撮影所のセットはさながら蒸風呂の有様。そこでいくらドーランを塗りこんでも、五分もたゝぬうちにドロドロになる始末だ。勢い涼しい土地へのロケーションを考えるのだが、それでも足りないとあれば主役俳優を水に入れて幾らかでも涼味を呼ぼうという苦肉の策も弄するわけ。ところがこうなると耐まらないのが直接水につかるスター連で、暑いとはいえまだ梅雨の最中とあって、風邪を引くやら、クシャミをするやら大変な騒ぎだ。そこで映画界の水入り話のあれこれを拾ってみる。

新東宝で伊藤大輔監督が延々二ヵ月に亘って取組んでいるのが「下郎の首」という異色時代劇だが、この作品には下郎の田崎潤と主君の奥方嵯峨三智子との熱っこいラヴ・シーンがふんだんにある。そこでスタッフ一同も暑さは努しで、このセット撮影にはさんざん悩まされているわけだが、殊に御殿風の衣裳をつけている嵯峨にいたってはまるでトルコ風呂に入っているようなもので、それでなくても細い体がめっきり痩せ、食欲もなく連日果物ばかりで頑張っている。こうして凝るセットも一応撮り終ったが、こんどは涼しいロケーションをというので上州は四万温泉へ出掛けたのである。さてこの四万という土地は、渋川から出ている例のガケから転落電車のあった長野原線で中之条まで行き、またガケ淵を一時間バスでゆられて行くという山の上の温泉だ。従っていままであまりロケーションには使われたこともないが、昨年大映の「春琴物語」で紹介されて以来たびたびロケ候補地になりだしたというニューフェイスである。何しろこの山中のことだから日中でも日陰に入れば寒くさえ感ずるという別天地の避暑気分だ。だから嵯峨、田崎といったスター連を始めスタッフもご機嫌になっていたのだが、さて撮影開始となって撮り出したシーンが何と田崎が川に入って魚を獲るというカット。何しろこの温泉街に平行して流れている四万川ときたら、流れは早いし真夏でも土地の者も入らないくらい冷たい。しかも演出は凝り屋の伊藤監督ときては、さすがの熱演居士田崎も三回四回とテストを続けるうちに顔は紫、唇は土色となってしまった。後で彼にきいたら「驚いたね、あまり寒いといくら温泉に入っても、あれがちぢんでいつものようにならんもんだよ、チジミという布地にそっくりになっちゃってね」とつまらない感心をしながら「とんだ学術発表」をやっていた。

同じようにガタブルの水入り場面を撮ったのが今井正監督で「由起子」の津島恵子である。これは十和田湖一帯でやったのだが、このあたりにはまだ雪が残っているという寒さ。そこでセーラー服姿の彼女が水に入るというシーンだが景色の美しさとうってかわったのがこの水の冷たさで、津島が川に足を入れたとたん顔色がサッと変っちゃった。とにかく余程冷たかったのだろうが、さすがにウンともスンともいわず撮り上げたが、それ以来彼女の足のツメが紫色になったまゝ三日間平常にもどらなかったというから大変な話だ。

その他東映の「虚無僧系図」でも長谷川裕見子と東宮秀樹がザンブリ水に飛び込む場面やら「忍術三四郎」で波島進が悪漢にしばられたまま東京湾に投げこまれたり、日活「七つボタン」で予科練がボートを漕いだり水に入ったりと、それぞれ趣向をかえて「水入り」シーンを撮っているが、やはりいざ本人となってみればそう涼しいとばかりはいってもいられないようである。







（上）「由起子」の津島恵子（中）「忍術三四郎」しばられているのが波島進（下）「下郎の首」の田崎潤

新人山脈



有明ユリ（ショウ）

六月末の国際劇場のショウ「私のスター誕生」でクルーニーばりの「マンボ・イタリアーノ」を堂々と歌いまくったのが松竹歌劇団の新人ジャズ歌手有明ユリだ。彼女は九州は福岡の産、約二年前に上京して東洋音楽学校に入った。一年足らずでジャズを志し、ヘンリー倉田について勉強しつゝ昨年一月松竹浅尾重役の紹介で九期生に編入された。「まだ何もかも夢中でわからないんですけど、自分では大たいテンポの早いものの方が好きなんです」とハニかんで見せるところはいかにも初々しい。本名深見加津子。満十八歳。英語の発音とフィーリングにまだ難はあるとしても、九州ッ子らしい身体ごと舞台にぶつける情熱は、これからの成長が大いにたのしめそう。期待する所以である。現住所＝世田谷区新町二の四二斎藤忠雄方。

ステージショウ

歌手の顔見せ 「テイチク夏祭り」＝（日劇）



▽…東北のある地方のど自慢に優勝した大工のミネ吉（ディック・ミネ）は幼馴染みの恋人お花どん（楠トシエ）とも別れて酒屋（及川洋）ヤブ医者（獅子てんや）鍛冶屋（瀬戸わんや）発明狂（白山雅一）などと青雲の志を抱いて上京、苦労の末に成功するという出世美談？ その中で勝太郎、美ち奴、菊池章子、エト邦枝、真木不二夫、白鳥みづえ、白根一夫、今村隆、原田美恵子、鈴木三重子、浅野靖子、山路智子、荒川文子、竜野美智子、桜町京子、針谷謙二、高橋浩二などテイチク歌手陣が得意の歌をご披露しようというんだから、一時間四十分もかゝるのは無理もない。作・演出は塚田茂。

▽…筋を運ぶ連中が如何にせん泥臭くてスッキリしないが、顔見世ショウではしょせんこの程度の構成でせい一ぱいだろう。十八番をそれぞれ歌う中ではやはりミネの「ダイナ」「夜霧のブルース」菊池の「岸壁の母」邦枝の「カスバの女」がよく、若手では白根、荒川らが有望。楠はコミックだけでなく甘いものが一つほしかった。NDTが全然出ていないのも珍しい。テイチク歌手の顔を一通り覚えればそれでよろしい。四日まで。（楠）

【写真は「お花どん」を歌う楠トシエ】

新宿キャバレー さくらめんと

土曜サロン 恋ごころ

岸恵子

ある日ふと、テープに保存されている「船場の娘」をかりて来てつれづれにまかせて聞いているうち、どうしても映画化したい衝動にかられて来ました。大阪の船場という特定の場所に起きた物語で一般的ではないかもしれませんが、声優さん方の巧みなエロキューションも手伝って、その放送劇は大正時代のもの哀しい大阪情緒をほうふつさせて、あたかも映画で見ているように、雪子という女の子の一途な恋ごころが胸に迫って来ました。小津先生（安二郎）の「早春」に入るまで、ちょうど一ト月以上も間のあることですし、もしできることならと、早速にんじんくらぶに頼んだのが実現の運びとなって、こんな嬉しいことはありません。

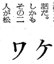
映画になる「船場の娘」は「君の名は」とはちがいますが、やはりメロドラマなのです。またか！とお思いになる向きもおありかと思いますが、私にはここに描かれた少女時代のヒロイン雪子の、一途な純情がたまらなく尊く思われてならないのです。船場のイトはんと呼ばれて蝶よ花よと育てられた身が、実は芸者の子で、同じように前科者を父に持つ手代と宿命的な恋に落ちるものの、"船場"という古い伝統と因習で支配されたへの感傷もありましょうが、また表面どんなに勁くなったようでも、結局は永遠に変らぬいじらしい女ごころが"わが胸の底のこゝに"も流れていることを感じるのです。

この世の中は純粋な考え方だけでは生きて行けません。そして私も現に生きています。けれども私の中の純粋な"女"は、現在もやはり、身分とか財産とか、民族とか、家族とか、当事者をめぐるさまざまに煩わしい諸条件の一切をこえて、ただ一すじの愛情だけで結ばれる恋というものを夢みていることに変りはないのです。何をカマトトな…とおっしゃいますか。またハムレットはオフィーリアに向って「他愛もない、それが女というものか」と申します。でもカマトトなどとおっしゃる方にしても、せんじつめれば他愛もないメロドラマの「哀愁」や「悲恋」や「ロミオとジュリエット」などをやはり眼をうるませてご覧になるのではないでしょうか。つまりは一筋の恋ごころに生きることを、だれもが心の底で羨んでいるからに他ならないと思うのです。

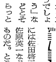
ともあれ現在の私は、毎日うだるようなセットで、慣れない大阪弁に冷汗をかきながら、朝から晩まで雪子の切なさの中に閉じこもっています。

スターのいる町 築地界隈 …（その二）…

パチンコ屋が潰れるワケ 裏で女の子がチンジャラサービス 佐田や川喜多の腕前？



野添ひとみ

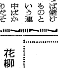


佐田啓二

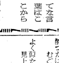
ト コちゃん焼きの店を出てすぐ眼の前の黒板塀は旅館である。ところでそこから若い二人連れが堂々と出てきたから驚いた。何しろ午後二時という白昼なのだから立派なお話だ。しかもその二人が松竹の田浦正己と野添ひとみときては何と映画以上の面白さではないか？ てなもんである。ところがこの旅館の素性をあかせば、何のことはない、松竹が都内ロケーションの足がかりにしているK旅館なのだから、田浦や野添が二人で揃って出てこようと至極当り前の話だ。つまり二人にとっては撮影所の門を出て来たのと同じなのだから念のために申添えておく。普通旅館と違って女中さんでも番頭さんでも多分に活動屋的センスを持合せている。ちょっと飛び込んでスター連のその日のスケジュールなどきいてみると必ず一時間位のヤマをかけていう。しかも二言目には「サァー、どうでしょう」などとそらっとぼけるところなんか、まったく堂にいった天晴れ活動屋族なのである。さてこゝを出て新富町に向い三吉橋を渡ると松竹の本社がある。だからこの土地一帯は松竹さんの縄張りで、このあたりの喫茶店やパチンコ屋には軒並みに松竹スターが出入しそうなもんだが、やはり行く店は大体きまっている。その一つ、本社から五、六軒先にあるパチンコ屋には佐田啓二、川喜多雄二、菅佐原英一などがよく入っていたものだ。ところがこの店は何回経営者が変ってもすぐ潰れてしまう。なぜだろうとよく調べたら、裏の女の子が佐田や川喜多の顔を見ると入らなくてもジャラジャラ出してしまうからだったとか。いやはやスターの街の商売も大変なものだ。

そ の商売といえば久慈あさみの森山写真館がすぐこの裏通りにある。ここは彼女のお婆ちゃん時代からの開業で、その昔は五代目、六代目音羽屋の写真は全部このお婆ちゃんが撮ったそうだ。つまり大変な女丈夫であったわけだが、そのお婆ちゃんに一番似ているのが久慈ヨッタンというから、彼女が宝塚では男役を専門にやり、いまだに女らしくないなどといわれるのも、これ隔世遺伝のなせるわざといったものかもしれない。ところが時代が変った今日では、この写真屋さんのお得意は十七、八から二十二、三歳の女の子で、専らヨッタンの顔がチラリとでも見られゝば儲けものという連中ばかりだそうだ。まったく良い娘は持ちたいものだという近所の評判も無理のない話ではある。

また築地から橋を渡って川向うに行けば埋立地月島だが、この東仲通り二丁目に大映の新進二枚目北原義郎がいる。彼も二年前には日大在学中で月島グラウンドで野球をやったり、近所の子供と一緒にグライダーを飛ばしていたものだ。ところが今は颯爽とハイヤーを飛ばしている。なるほど世の中にスターのタネは「ツキジ」てな言葉はここから生れたのかもしれない。



久慈あさみ



北原義郎

【次回は 来週土曜日、浜町界隈】

すっかり大きくなった 名子役マーガレット・オブライエン



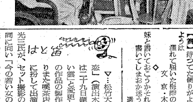
かつての名子役として人気を集め、日本にも来訪したマーガレット・オブライエンも、いまはこんなに立派な娘さんに成長して家事に精を出しています。もう映画には出演していませんが、やはり昔の名子役時代が忘れられないとみえて可愛い人形のコレクションに熱中し、懐しい昔を偲んでいます。日本人形も彼女の部屋に飾られ一役買っているようです。【UP＝サン】

伊藤道郎など ベテラン総出演

西崎緑の若葉会記念公演

六月下旬は百扇会、宗家藤間会、波多海蔵追悼の舞踊協会公演、花柳寿美園その他花街舞踊など連日連夜に亘り大劇場に豪華版を繰展げた日本舞踊公演も、七月に入ってグンと数少くなり大物としてはこの五、六、七の三日間新橋演舞場で催される西崎緑若葉会二十五周年記念公演が目立つぐらいのものである。

この西崎の記念公演には横光利一原作、飯沢匡脚色の「日輪」（伊藤熹朔装置、服部正作曲）が出るのが話題となっているが（既報）西崎緑のヒミコをめぐって青山圭男のオノエ、平岡斗南夫のカワロ、伊藤道郎のハンヤ、山田五郎のハンエ、市川小太夫のナガラという当代のベテランでありダンディである五人が珍らしく顔を揃えて西崎のヒミコと激しい愛欲図を展開する。西崎はじめこれらOB級は大変なハリキリ方であるが、中でも監督級の伊藤道郎は舞踊公演に出るのは何十年ぶりというのでその舞台が注目されている。



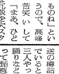
【写真は打合せ中の右から西崎、伊藤、青山、山田、平岡、服部】

2日の出演バンド　昼＝バッキー白片とアロハ・ハワイアンズ　ジョージ川口とシックス・レモン・オールスターズ　夜＝大橋節夫とハニー・アイランダース

はと笛

▽…松竹大船の「初恋」（演出木下恵介）は二十九日題名を「遠い雲」と変更したが、この作品の製作者でもありまた喫茶店のオヤジに扮して出演する久保光三氏が、セット撮影の合間に一同に向い「今の若い女の子には初恋なんていったってピンと来んそうですよ。何しろ終点から始まるのが彼女たちの恋なんだから…」

▽…それを聞いた木下監督「そうだろうなあ、そういえばヒデちゃんだって三十にもなって初めて恋をしたんだものね」というので、高峰苦笑いして「まあ、ひどい」こういう危険な冗談を大スターに向ってズバリといえるのは、さすがに木下監督の人徳だと撮影所内でもモッパラの評判。



【写真は木下監督】

都々逸 石井きんざ選

一糸まとわず立つモデル台 あれも芸いでいる姿　荒川・松永志ん

酔ったはずみというい譯は むごいゆうべのあの仕打ち　神田・小柳ゆきの

よく似た姿にフト立ち止る 見上げる二階の影法師　港・蓼胡伊吉

二人の寝ぎにや遠い夢の ダブルベッドの定価表　品川・鳥居八重子

【賞】待ってた便りがようやくきょうは 濡れて届いた梅雨の雨　文京・木村いつ秋

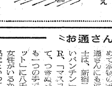
◇

妹と書いておこうかそれとも妻と 書いてしまおか迷う宿　選者

花柳美保三日帰国

欧州巡演最後のスペイン公演を無事終了した花柳美保一行は、十六ヵ月ぶりで三日羽田空港着のエール・フランス機で帰国する予定だが、既にその一部はマルセイユ港を六月八日に出発したヴェトナム丸で帰国の途にある。なお一行中の武内正夫だけは予定のとおり米国本土およびハワイを視察して帰る。

おしゃべり横丁



映画界と絶縁 エヘヘ…こたえられねえ ―NHK声優

ミお通さんミのBAR

☆八千草薫の美しさ

八千草薫というヅカ出の女優さんをご存知だろう。可憐型の美女だが、最近宮本武蔵のお通役で、歴代の"お通さん"を圧倒する名演技をしめした。"お通さん"は十人の男性のうち八人は理想と思う、女性の一つの典型だというが、八千草薫でこの理想像に近代味が加わったのは何より。せめて本物の通さんにも、お通さんにも近づけぬプロ人士は、新宿二幸裏の「いこいパンチン」横にあるBAR「マスコット」に行って、つきぬ慕情を慰めるのも一つの手である。"マスコット"に八千草そっくりの女性がいるからだが、代用品だといっては彼女も怒るだろう。彼女の方がずっといい紳士もたくさんいる。シックなバーで、船越英二のタマリでもある。ビール一本にお通しつき、サービス料やチップを含めて三百六十円。ゆっくり遊べる魅力のあるバーだ。

☆一〇〇円でハワイの旅

ハワイのフラダンスといえば誰でも知ってる南国名物だが、本物の踊りをみた人は案外少ない。大がい映画か写真でみて、想像をたくましくしている程度だろう。ところが今度、ハワイ二世のフラダンスチームを招いて本物を見せている喫茶店が現われた。ハワイアンバンドに乗って、腰のミノみたいなスカートがゆれ動けば、濃厚な色気が舞台一杯溢れるという趣向。コーヒー一杯一〇〇円はちとお高いが、この豪華な見物代を払うことを考えればとても安いお値段だ。所は神田、駅正面の三階建ビルのミュージック喫茶「ブルースター」だ。バンドは斯界ピカ一の大橋節夫とハニーアイランダース。三人の本場の踊り子はいずれも美しく、エキゾチズム溢れる魅惑の女性。六時過ぎは百名のスター嬢がサービスするビヤホールになる。

本場のフラダンス

☆胸とヒップは東京一

女性の色気は酒の肴にすべきではない。色気は色気でじっくりタンノウするのが通人の遊びというものだ。だから多勢女が寄ってたかってアッという間に数千円を毟い果すようなキャバレーやサロンは、通人が行くべき所ではない。指名してもしなくても女性は一人。差し向いでも並んでもゆっくり話し合って飲み且つ食い、意気投合したら踊る。一対一の気分で飲めるのが神田駅中央線ホーム下の「クラブ・フロリダ」である。サービスタイムを狙えばビール百八十円（八時迄）だから、その時間内に四、五本買い溜めてゆっくり飲むという手もある。お通し（六〇円）も二、三品買っておくべし。タイムが切れても二人きりで飲めば十分深更まで保つ。八十名の女性は全部ミルクタンクとヒップのみごとなハリキリ娘だ。ミス・ミルクタンクというコンテストをやれば、恐らくここの女性が一位から十位までに、六人ぐらいは入るだろう。ゆっくり探して指名し口説けば、落ちずとも楽しいお色気の楽園だ。

お色気の楽園

夜の東京・快適なレクリエーション（其の一）

同伴専問の純然たるクラブ「パール」

目的地	場所	要領	参考
「パール」	神田店 今川橋際竹中ビル地下／渋谷店 宮益坂渋谷東映前	アベックのよき憩いの場所。真夜中まで暑い昨今、涼しい「パール」でマンボなど踊るのが現代人の賢明なレクリエーションといえよう。都心から自動車なら神田まで、七、八十円。渋谷まで二百円内外といったところ。	「パール」では一人五百円のミニマム・チャージ制をとっている。これでビール二本かカクテル二杯のめる勘定。入場料とかテーブルチャージは一切とっていない。バンドは鬼俊武とトップハッツと大塚竜雄とパームセレナーダースが出演している。両店とも全店赤い絨氈をひきつめた豪華な雰囲気。服装はキチンとしてゆくことが望ましい。

夏の風味・食味

夏を彩どる風味、食味。さてどんな味が飛び出すか、片や日本古来の川料理。片や夏ヤセ予防のホルモン食。柴又の「川甚」と新宿の「雛忠」を食べ歩いてまとめた印象記が即ちこれである。

避暑地としても立派 ―川甚に探る眞夏の味覚

先ず上野から京成電車で30分、金町の一つ手前柴又で下車。柴又帝釈さまの裏に出ると「川甚」がある。名にし負う風光明媚の地ですぐ近くを流れる江戸川の涼風が部屋一杯入って夏知らずの別天地。本館のほかに、三千坪は優にあるという広い純日本庭園に散在する独立離れ家も二、三ある。築山、泉水、松の古木や蒼然とする庭石も数十年の歴史をそのまま。古風というより純粋な日本趣味のもつあく抜けした閑雅な美しさはみごとなものだ。

先ず温泉につかって疲れを休め自慢のアユをさしみに一杯。灘直送の樽酒にコクのある味を楽しんでいると芸達者の女中さんが二、三人やって来て、お国自慢の民謡踊りなどやってくれる。俗塵を払って琵琶湖畔や京都の川魚料理に比肩する一流の味をたんのうしたが、この料金〆て五百五十円ナリ。定食としては一番安いヤツでこの味だから、七百五十円、一千円と出したらみごとなものだろうと想う。酒は一級百十円、ビール百六十円。風雅な純日本式の温泉料亭「川甚」は、下手な避暑地よりはるかに立派な避暑気分にひたる所でもあった。

夏ヤセ予防のホルモン ―雛忠で精がつき過ぎた話

柴又から電車に乗って上野へ。上野から山ノ手線で新宿にやって来たのはご存知「雛忠」へ行く為だ。川魚と雛丸焼。どちらも古来から伝わる純粋な日本料理だが、何故こんなに旨く、味も豊かで栄養のある料理が、テキだのカツだのに圧迫されるか不思議に思った。

高野フルーツ前、レンガ通り角の「雛忠」に入ると、それでも近来その味と栄養分を認識した中年紳士や奥様で満員の有様。よく観ると驚いたことにお若い二人づれが眼の前の大きな丸焼をツツキ合いながら、意味深な瞳を交わしている。なる程、とみに日本熱が復興途上にある戦後十年の今日、かくも若い人達にもこの食べ物が認識されたるか、と既に総退却型の様相をしめし始めた頭を撫でて、四十近い筆者は涙ぐんだ次第である。50匁位のヤツ一羽注文したら、多過ぎて食べ切れないので家に持って帰ることにした。体の芯までポカポカして、何やら妖しい気分も起きて来るのは、丸焼に含まれた強大なホルモンのせいかも知れぬ。これがたった百二十円とは安いネ。串焼の方は一本十円だというからモツ並みだ。百四十円フンパツしてビールを飲んだせいか、夕暮れ近い路上に出たら、三丁目の灯が胸にチラツイて困った。こんどは女房を連れて来よう。とニヤニヤしたのは勿論である。